

「370万市民の健康づくり」の推進に向けた 「よこはま健康スタンプラリー」事業への助成について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川県福祉事業協会(会長：伊坂重憲)は、横浜市が「370万市民の健康づくり」として推進する「よこはま健康スタンプラリー」事業に賛同し、ラリー完了者に提供する景品520セット約330万円相当を寄贈しました。これに対し、横浜市長から感謝状が贈られました。

1. 贈呈日	平成29年6月21日(水)
2. 場所	横浜市庁舎 2階市長応接室
3. 贈呈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 神奈川県福祉事業協会 会長 伊坂重憲
4. 受領者	横浜市長 林 文子
5. 寄贈物品	JTB旅行券5セット・タニタ体組成計80個 ほか435セット 約330万円相当

6. 概要

横浜市(健康福祉局保健事業課)は、誰もが健康でいられる期間(健康寿命)を伸ばし、元気で活動的な高齢期を過ごしていくために、「370万市民の健康づくり」を推進しています。「よこはま健康スタンプラリー」は、市民が日常生活の中で楽しみながら継続して健康づくりや社会参加に取り組める内容となっており、継続のモチベーションを高めるために、ラリー完了者に対し、抽選で健康増進向け景品を提供することとしています。神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会はこの趣旨に賛同し、景品を寄贈することとしたものです。この支援に対して、横浜市長からは「今年も寄贈いただきありがとうございます。豪華な景品があることで市民の皆様がスタンプラリーに参加するきっかけになる。今後ともよろしくお願ひします。」と感謝状が贈られました。

今後とも、私たちはこうした社会貢献への支援を続けてまいります。

この寄贈式の模様は、毎日新聞、タウンニュースで紹介されました。



伊坂会長から林市長に目録を贈呈



林市長から感謝状をいただきました